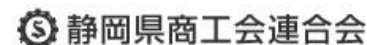


News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 4 年 9 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 4 年 9 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 4 年 9 月 30 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【新型コロナの感染状況は落ち着くものの、多くの業種で原材料・電力価格の高騰や円安等の影響を受け、全体の業況はやや悪化した】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-39.0（前月-34.8、前年同月-28.7）で、前月比 4.2pt 悪化した。原材料・原油価格の高騰や円安進行等により、幅広い業種で影響を受け全体の業況はやや悪化している。食品等の生活必需品で値上げが予定されており、一部で駆け込み需要も見られている。

【製造業】

業況は-34.3（前月-28.5、前年同月-13.7）と前月に比べ 5.8pt 悪化した。製造業全般で円安進行や原材料価格高騰の影響により仕入価格が上昇しており、利益が圧迫され厳しい業況が続いている。

【建設業】

業況は-50.0（前月-47.0、前年同月-32.3）と前月に比べ 3.0pt 悪化した。原材料高や納期遅れ等の影響で業況が悪化している。また、台風 15 号の影響により各地で災害が発生し、公共工事等の受注が見込まれている。

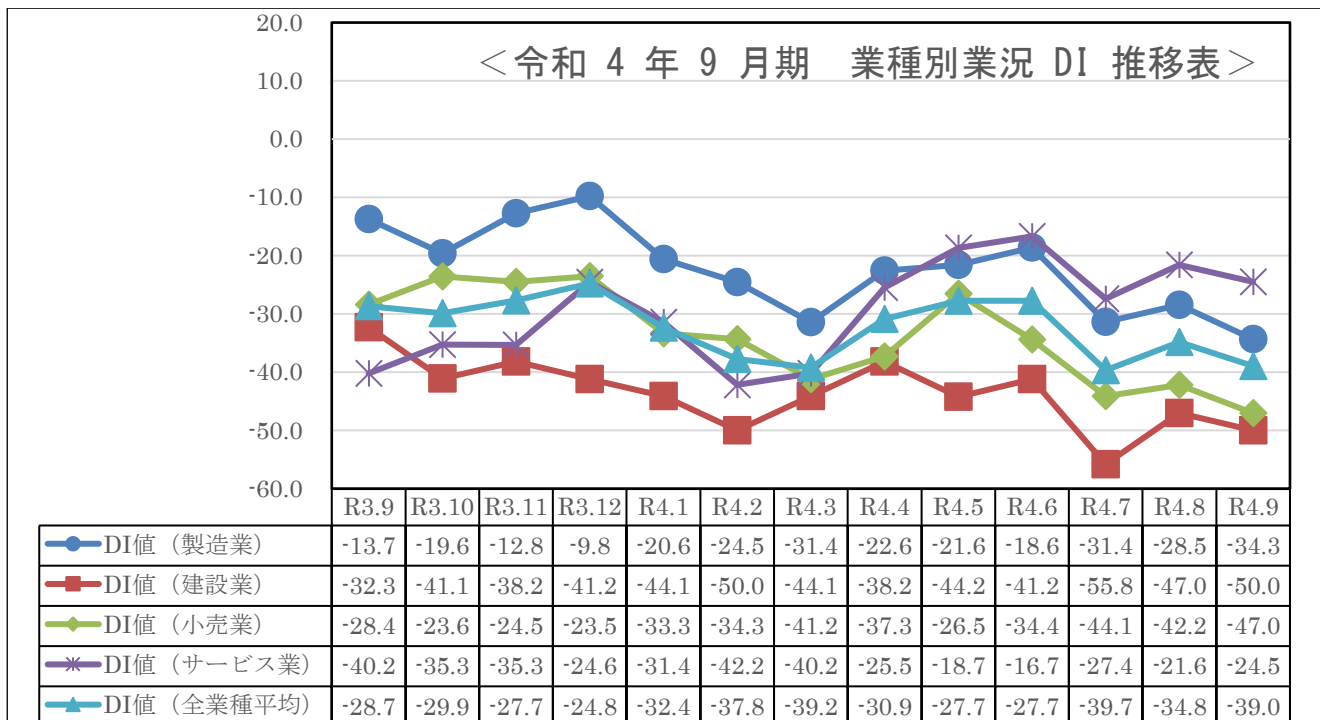
【小売業】

業況は-47.0（前月-42.2、前年同月-28.4）と前月に比べ 4.8pt 悪化した。食料品では 10 月 1 日から多くの商品で値上げが予定されており、特に酒類の駆け込み需要が増加した。

【サービス業】

業況は-24.5（前月-21.6、前年同月-40.2）と前月に比べ 2.9pt 悪化した。旅館業では新型コロナ感染状況の落ち着きで業況はやや上向きであったが、台風の影響もあり厳しい業況が続いている。一方で、全国旅行支援による利用者の増加等による売上の回復が期待されている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 TEL054-255-9811〔担当：増田・中村〕



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食料品では、食材・包材・光熱費等の高騰で販売価格の再値上げを検討している。（伊豆）
- ・多くの業種で商品（材料）の値上がりが起こっており、特に食料品が多い。（富士駿東）
- ・円安や原材料価格高騰により仕入価格が上昇しており、利益が圧迫されている。（中部）
- ・機械金属では、燃料費や光熱費等のコスト上昇で利益が圧迫されている。（中東遠）
- ・繊維工業では、糸や燃料等が上昇しており、納品先との価格交渉が必要である。（西遠）

【建設業】

- ・原材料高・納期遅れが深刻であり、利益率にも悪影響となっている。（伊豆）
- ・新築やリフォーム等、徐々にではあるが需要が回復傾向にある。（富士駿東）
- ・台風 15 号により多くの災害が発生したため、これから公共工事等が増加していくことが見込まれている。（中部）
- ・資材の入荷遅れや、コスト上昇等の影響を受け厳しい業況が続いている。（中東遠）
- ・住宅基礎工事業で、今月も順調に受注があり、年末まで予定が入っている。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

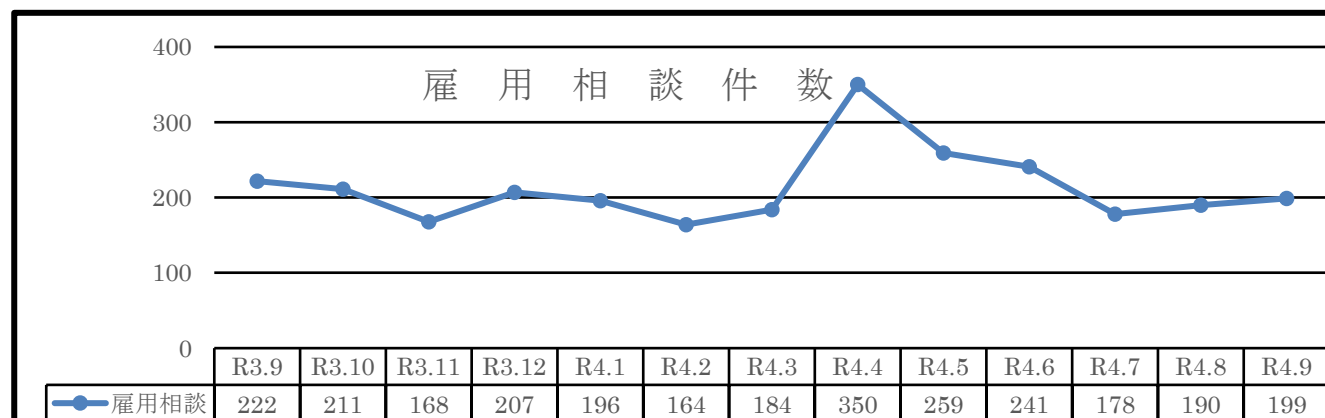
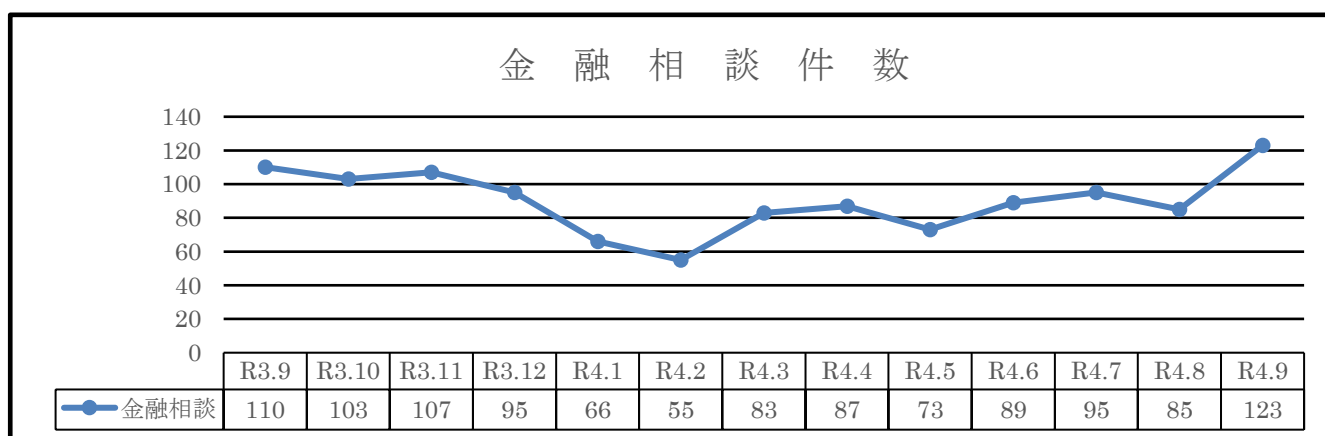
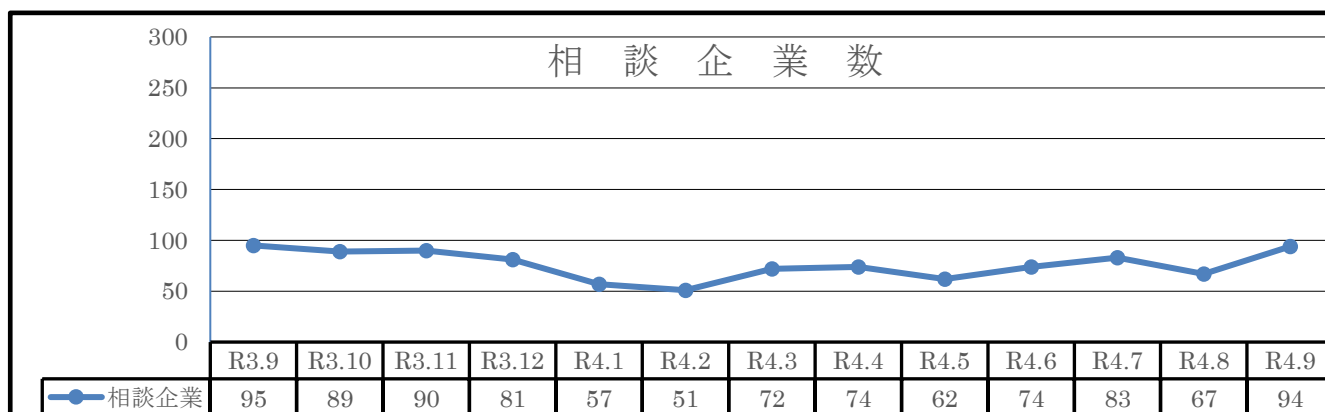
- ・食料品は、10月に多くの値上げが予想され、特にお酒の売上が伸びている。（伊豆）
- ・食料品では、食材等の仕入価格上昇により収益性悪化を感じている。食材加工の内製化を進める等の工夫も、資材価格・流通費用等の高騰により効果が減少してしまう。（富士駿東）
- ・新型コロナ感染者数の減少や、各店がイベント等を実施することにより、来店客等の人の流れに動きが出ている。（中部）
- ・耐久消費財では、LED照明等の値上げ予定から、駆け込み的な受注が多かった。（中東遠）
- ・衣料品では、当月は高い気温や台風等の影響により、前年比やや売上が減少した。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・新型コロナ感染状況が落ち着いたことで業況はやや上向きであったが、台風の影響で被害を被った事業者もあり、全体的にはまだ苦しい状況にある。（伊豆）
- ・全国旅行支援の情報待ちで、旅行を控えている様子が伺えるとのことである。（富士駿東）
- ・洗濯業は、ウクライナ情勢等による燃料費の上昇により、業況が悪化している。（中部）
- ・理美容業は、客足に変化はないもの、コスト上昇分は吸収できていない。（中東遠）
- ・旅館業は、8月の夏休みシーズンである繁忙期が終わり落ち着いた様子であり、建物内の排水管の工事や改装等を行う事業者もある。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和4年9月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	94	67	27
【金融相談件数】	123	85	38
新規融資(借換えを除く)	72	53	19
既存債務の借換え	50	32	18
借入れ条件変更	1	0	1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	0	0	0
【雇用相談件数】	199	190	9



【金融相談】

金融相談件数は123件と前月(85件)に比べ38件増加した。コロナ関連融資の特別利子補給制度は取扱期限が9月末のため、新規融資や借換え等に関する相談が増加した。

<経営指導員コメント>

- ・新型コロナ特別貸付の駆け込み申請が多くあった。(伊豆)
- ・コロナ関連融資の利子補給制度は取扱期限が9月末であり、駆け込みで借換えと新規融資の相談があった。(富士駿東・中部)
- ・コロナマル経の借換えに関する相談があった。(中東遠)
- ・全体としては企業からの資金需要は落ち着いているが、コロナ融資等の据置期間終了が近づいてきており、資金繰りを懸念する声が出始めている。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、199件と前月(190件)に比べ9件増加した。雇用調整助成金や就業規則の見直し、人手不足等に関する相談があった。

<経営指導員コメント>

- ・雇用調整、緊急雇用安定助成金に関する問い合わせや申請支援希望があった。(伊豆)
- ・雇用保険資格取得に伴う適用範囲、離職証明書の記載方法等の相談があった。(富士駿東)
- ・短時間労働者の雇用保険適用基準について相談があった。(中部)
- ・雇用契約書や就業規則見直しに関する相談があった。(中東遠)
- ・人手不足の企業が出てきており、外国人技能実習生や派遣労働者に関する問い合わせが増えている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・9/25(日)に「河津寄って軽トラ市」が開催され、今回はこれまでの規制を緩和したこともあり、30台の出店や約1,000人の来場者があり、賑わいが見られた。(河津町)
- ・10月下旬より「みなみいず応援プレミアム付商品券」が販売され、11/1(火)より使用可能となる。(南伊豆町)
- ・9/5(月)から「2022おやま応援プレミアム商品券」が販売され、昨年より発行枚数が増えたものの、早々に売り切れた状況であった。(小山町)
- ・9/25(日)まで「トーマスフェア」が開催されているが、新型コロナ感染拡大や天候不順等により客足が少ない状況である。(川根本町)
- ・11/13(日)に「菊川市産業祭2022」が3年ぶりにリアル開催される。(菊川市)
- ・10/29(土)に商工会主催で「ハロウィンパーティー2022」を3年ぶりに開催する予定である。(御前崎市)
- ・コロナ禍や台風により各種イベントが中止となる中、賑わいの場の創出による地域振興及び活性化を図ることを目的に、竜洋では5年ぶり(10/29)、豊岡地区では3年ぶり(11/20)のイベント開催に向け、準備が進められている。(磐田市)
- ・市が地域特産品として「湖西市地区産ブランド化推進事業」を行っており、県下ナンバーワン生産量である豚を「湖西ポーク」と銘打って期間限定販売を行った。市内のスーパーマーケットでは精肉とウインナーをJAとぴあ浜松の協力により販売し好評であった。(湖西市)